

福岡県篠栗町

せせぐり

議会だより

No. 197



平成30年9月議会号
篠栗小学校萩尾分校運動会

世話になるから世話をする	2
平成29年度 決算の認定	4
ここをどうする!?(5人が一般質問)	12

特集 意見交換会

世話になるから 世話をする

第11回 福祉協力員

今回は、いきいきサロンを運営する福祉協力員の皆さんです。

食事の準備から、体操教室、音楽教室、ゲーム大会、カラオケ大会、バスハイクなど、高齢者の皆さんを楽しませる様々な内容を考えて運営しています。

福祉協力員を始めたきっかけは？

●協力員の先輩から声を掛けていただいて、今まで地元を振り返ることがなかったため、地域の方と一緒に歩みたいなと思いついて、入らせていただきました。

●自分自身も、地域の皆さんにお世話になる時期が必ず来るので、自分が元気なうち、出来るうちに、お手伝いできればという事で、軽い気持ちで参加させていただきました。

●萩尾に住んで41年になりますが、快く受け入れてくれた地元の方に、何かお手伝いできればと思っていたときに、お誘いいただきました。

●老人会の会長から、「各棟に見守ってくれる人が欲しい」という意見があったので、「じゃあ私が頑張つてやる」という気持ちで、手を上げさせてもらいました。

活動内容は？

●いきいきサロンを毎月1回、各区の公民館などで開催しています。

当日前から、お食事を必ず手作りします。金額が決まっていますので、ご馳走は作りませんが、同じ釜の飯を楽しく食べて喜ぶことが、一番の元気の素ということで、私たちも楽しんで続けています。

福祉協力員の男女比は？

●90%ぐらいが女性です。
女性だけだと、心の葛藤というのがあるんですね。

でも男性が居れば、一発、引き締まると言いますか、(笑)

感情を出さなくて、ひとつの潤滑油になって、いいんじゃないか。
やっぱり男性が来られたら、女性も

顔色が変わりますもんね。(笑)

男性の方にもう少し、入っていただければ、今まで以上のいい活動ができるんじゃないかと思っています。

いきいきサロンは、何歳から会員
になれますか？

基本は70歳以上の一人暮らしの方ですが、地域によって違います。

福祉協力員の課題は？

●後継者というのが、簡単なようで難しいことですね。

21行政区の226名が、頑張つてありますので、何人かは後継者が出てくるんじゃないかと思っております。

●協力員も、もう70歳近くになって、会員さんとの境界線がなくなってきたんですね。次の協力員の方が、なか

なかできない状況にあります。

いきいきサロンでの課題は？

●老人会といきいきサロンは、多分、対象者は同じだと思います。ただ、老人会とサロンは別。

サロンに垣根はないから、みんな平等にするような考えを協力員、社協、老人クラブが話し合つて、一体化できれば、人数も増えると思うんですよ。

組合や老人会に入つと入らなかつたらんめえが、古くから居ろわが居らんめえが、住民がみんな支え合つていこうということが基本だと思うんですよ。

何か団体に入つてないとサロンに入れないような認識を持つてある。そこを無くさないかんと思います。

同じ住民ですので、拒みません。大いに来てください。



●来たくても来れない方を、引き出すのは、今後の課題ですよ。引きこもり、鬱に入っていくことを防ぐのが一番の目的ですから。

●地域柄、絶対数が少ないので、男性の協力が居ないところが、男性の会員さんも居ないですよ。

サロンは女の人の集まり場っていう風な考えがあるんだろうと思うんです。お誘いしてもなかなか来ていただけないですよ。

やり甲斐は？

●高齢者の方がニコニコして、「美味しかった、また来るけん」という言葉が、一番の原動力になって、「私たちも健康を保っていかないかん」「まだまだ自分もやれるな」と、思います。

―それで皆さんも生き生きされて若々しいですね。(笑)―

サロンは、心の健康と、体の健康がなければ、できないと思っています。

継続するために心掛けることは？

●会員の皆さんに、「家から出ることで力が付くし、楽しい一日を過ごすことで、また明日につながるよ」ということを、もっともっと知らしめたいと思います。

協力員の皆さんも、極力負担を少なくして、楽しみながらやるサロンでなければ長続きしないだろうと思

います。

●健康、笑顔、人を笑わせる。

私も、自分でできる限り、元気で明るく楽しく、みんなと力合わせて、少しでも篠栗町の力になればと思っています。

活動以外の楽しみは？

●夕飯を作りながら飲むこと。(笑)

●テレビを見ながら脳トレ。自分で試みて、憶えてサロンでみんなで見ます。やっぱり、楽しく笑ってしなきゃ、出来ません。

皆さん楽しいですよ？

―ハイ！(笑)―

お金で買えない人生って、一番いいですよ。

―きついですがね。(笑)―

他にご意見は？

●高齢者、障がいのある方、子どもさん、他の方の一体化ができるような公民館活動を考えたいと思います。

いきいきサロンを通して互助、近助を实践され、高齢者の皆さんに寄り添い、一番近くで活動される福祉協力員の皆さん。

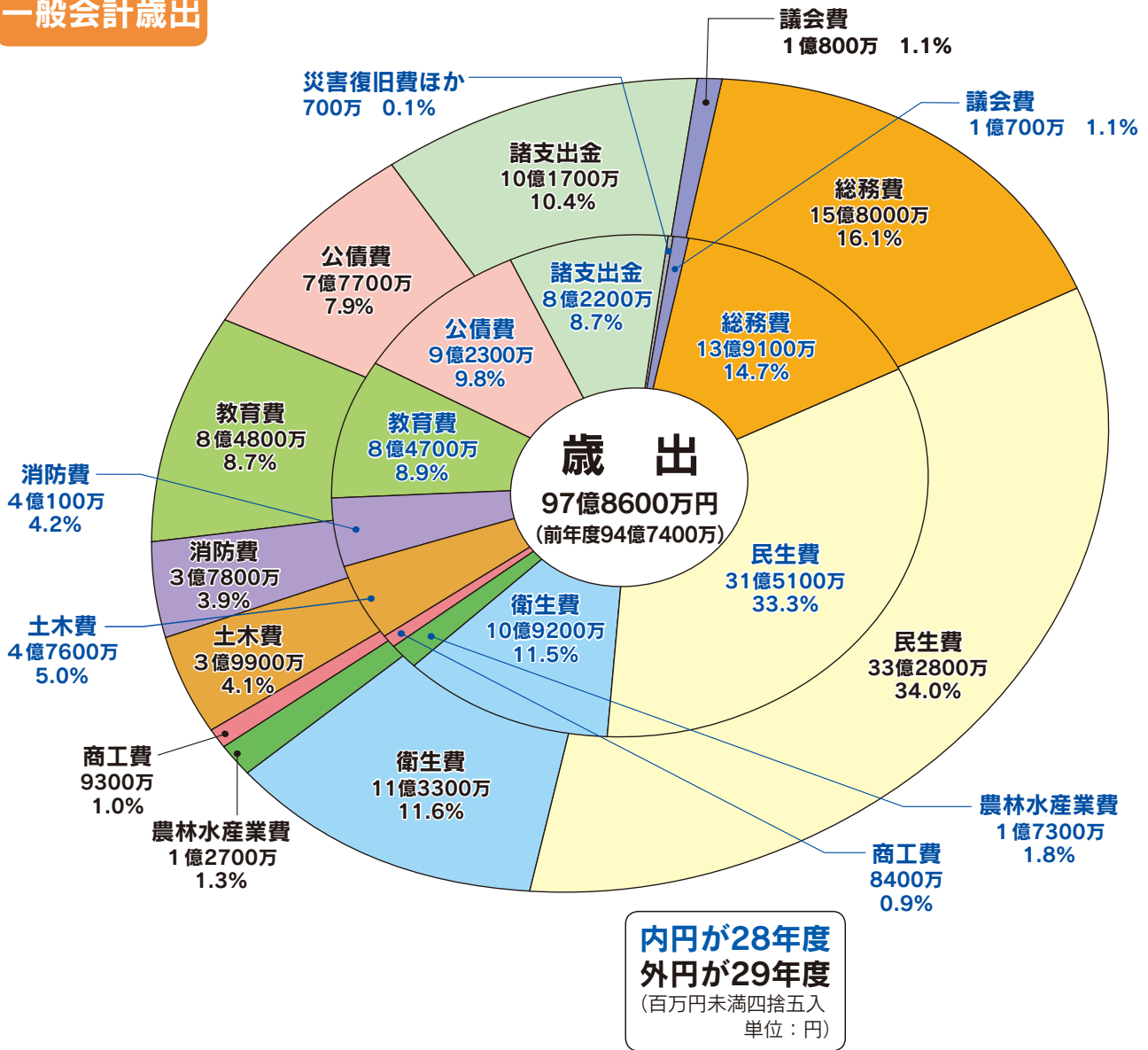
「自分が元気で楽しくなければ、人を楽しませることはできません」とおっしゃる通り、明るく楽しい意見交換会になりました。

ありがとうございました。

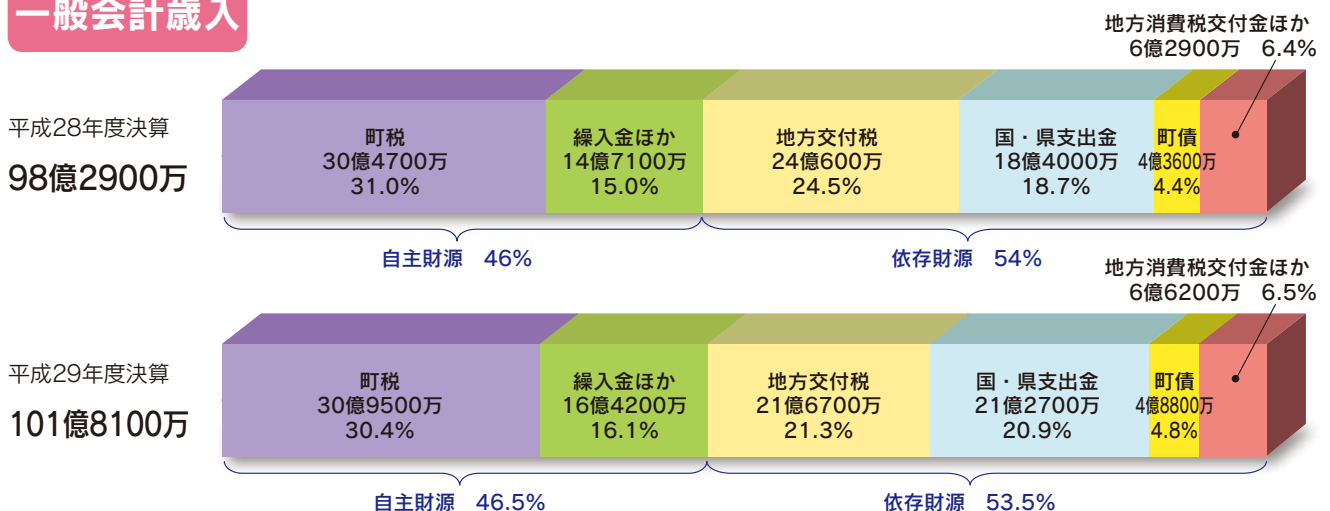
9月定例会

9月6日から9月18日まで、13日間の会期で開催しました。
総務建設・文教厚生常任委員会、予算・決算特別委員会において、
町長提案の条例案や補正予算、決算など計19議案を審査しました。
そのほか、請願2件、意見書案1件、議員発議1件がありました。
各議案に対する賛否一覧を11ページに掲載しています。

一般会計歳出



一般会計歳入



平成29年度決算の認定



特別会計・公営企業会計決算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

会 計	決 算 額		対前年度増減	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
国民健康保険特別会計	34億1300万	35億5400万	△2億 400万	△1億8700万
後期高齢者医療特別会計	3億8800万	3億8400万	1700万	1500万
北地区産業団地整備事業特別会計	3億4100万	1億5200万	2億6200万	1億 200万

会 計	区 分	決 算 額		対前年度増減	
		収 入	支 出	収 入	支 出
流域関連公共下水道事業会計	収益的収入及び支出	8億5200万	8億 400万	6800万	1200万
	資本的収入及び支出	4億2700万	5億6600万	1億600万	1億2700万
水 道 事 業 会 計	収益的収入及び支出	5億1800万	4億9100万	3700万	△300万
	資本的収入及び支出	8200万	1億9100万	8200万	4500万

篠栗町一般会計歳入歳出決算認定

反対討論 横山 久義 議員

健康広場周辺整備事業で隣接する敷地との間に70数メートルのブロック積を施工したとあるが、そのうち両サイド合わせ30mはしっかりした地山であり、また広場設置当時、隣接地は土採場として利用され大きく円弧を描くようにえぐれ、そこから排水が流れ出ていたようだ。その後、土木会社が購入し、有効利用を行うため盛土を行ったが、もともと広場の利用に支障がなかったと思われる。従ってブロック積を町が施工する必然性は全くないと考え、本決算に反対する。

なお、この施工は不適切な町費の支出にあたる考える。

—— 29年度の主な事業 ——



篠栗北地区産業団地整備事業（継続中）
（1億5249万円）※金額は29年度の決算額
写真は造成工事の様子



篠栗駅東側自由通路新設工事（継続中）
（3億6524万円）※金額は29年度の決算額
平成31年1月に開通予定。



すぎのこ児童館外壁及び屋根改修工事（2505万円）
外壁腐敗および屋根雨漏りの大規模修繕



乙犬地区井堰改修工事（2033万円）



西浦川河川維持工事（1534万円）
樹木伐採工事



山手郷の原線改良工事（2407万円）
舗装補修工事

条 例

水道料金を改定

篠栗町水道事業給水条例の一部を改正

給水収益の増収を図り、水道事業の経営を安定させるため、水道料金及び給水負担金を改正するもの。

平成31年4月1日から施行。

放置自転車対策を強化

篠栗町放置自転車対策条例の制定

公共の場所に放置された自転車等の撤去について、必要な事項を定めて、地域の美観を保持し、良好な環境を形成するとともに、町民の快適な生活環境の維持を図ることを目的に制定された。



人事案件

篠栗町教育委員の任命



○木森 信登氏（新任）

教育委員 大浦俊昭氏の辞職に伴う任命

任期 平成30年11月2日～前任者の残任期間

篠栗町教育委員会教育長の任命

○西 邦彰氏（再任）

教育長 西邦彰氏の任期満了に伴う再任

任期 平成30年11月2日から3年間

人権擁護委員を推薦

○中島 京子氏（再任）

任期は法務大臣が委嘱した日から3年間。

平成29年度 決算審査報告書

一般会計・特別会計・上下水道事業会計

監査委員 今長谷 潔
大楠 英志

審査の結果

平成29年度各会計の歳入歳出決算書は、関係法令に準拠して作成されており、その決算計数は、関係諸帳票及び証憑書類と合致していて、正確であることを確認した。

また、予算の執行・収入支出事務の処理及び財産管理は、例月現金出納検査、定期監査等を通して監査した結果、概ね適正であった。

指摘事項 土木工事受益者負担金の一部不徴収

請
願

本定例会では2件の請願が提出された。
各常任委員会で審査、本会議で採択され、関係機関に意見書等を提出することに決定した。

農業振興地域除外に関する請願書

(提出者)

岸本 雅仁氏

(紹介議員)

古屋 宏治 議員
今長谷 武和 議員

(概要)

現在、農業従事者は、農地、水路、農機具等の維持管理や人件費などのランニングコスト増に加え、時季的な拘束、長時間労働、収入減、担い手の流出等が問題となっている。

経営が難しい農家では農事組合法人に耕作を依頼しているが、将来に亘って継続できる保証はなく、農業以外での収入増を図ることが急務となっている。

将来負債になると思われる農業振興地域の農地を資産に変える事により、農家の収入増、篠栗町全体の税収増、福祉の増進に寄与することが期待される。

多々良川からJR篠栗線の間にある約50ヘクタール（和田・津波黒・尾仲）の農業振興地域除外の推進を強く要望する。

賛成討論 古屋 宏治 議員

この請願は、農業を否定し農業振興地域の除外を求めたものではなく、農業を事業として考え、不採算を補う方策とし土地の有効活用ができるように求めたものである。

この請願が採択され、町に意見書が出されても即時に農業振興地域除外が承認されることではない。

町の都市政策を考えると、必ず議論となるところであり、時期尚早と言っているのは100年経っても議論は始まらない。

また、請願は憲法16条で保障された国民の基本的権利であり、意見調整のない個人名での請願であってもそのことを理由に不採択にはできない。

したがって、採択に賛成する。

賛成討論 横山 久義 議員

農業振興地域がわが町に存在するが、存在しない自治体もある。それにも拘わらず農業振興地域に対しがんじがらめの制約を行っている現状に不満が生じるのももっともと考える。

確かに今回の請願は請願者一人の考えで提出されたようだが、大部分の農家を代弁していると考え賛成したい。

なお、本請願を所管の委員会で審査した数時間後、請願提出者に対し高圧的な電話が入ったことを知った。議会を信じ提出された請願者が圧力を受けることなどあってはならない。このことについて議会として深刻に考え適切な対応をお願いする。

反対討論 大楠 英志 議員

請願の趣旨についてはおおむね理解する。町や地域、農家の将来を思われての請願だと考えている。

請願提出にあたっての経過について、納得できないところがある。農地の地権者や地域の農事団体等に、周知や説明がなされていないことである。

農業に前向きに取り組んである農業者や、農業団体等もある。その方たちにとっては、まさに青天のへきれきであり、礼を失したことになる。

「急がば回れ」という。このような事案は、特に地元の関係者に説明がなされていないと、趣旨に反して遠回りになることがある。以上の理由で反対討論とする。

建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決と被害者救済基金の設立を国へ働きかける意見書を提出する請願

(提出者)

福岡県建設労働組合粕屋支部

(紹介議員)

支部長 長野 俊博氏

村瀬 敬太郎 議員
古屋 宏治 議員

一般会計補正予算

主な補正については別表1・2のとおり。

(表1) 歳入の主なもの

※金額は万円未満四捨五入

国庫支出金	9212万円
町債	9424万円

(表2) 歳出の主なもの

衛生費（塵芥処理費）	2858万円
農林水産業費（農村環境整備事業費）	2600万円
土木費（道路橋梁費）	2560万円
災害復旧費	1億5970万円

債務負担行為の追加

事 項	期 間	限度額
新元号対応等に係るシステム改修業務委託	平成30年度から平成31年度まで	4828千円
子ども・子育て支援事業計画策定業務委託	平成30年度から平成31年度まで	5994千円

国民健康保険特別会計

本年度の拠出金等の額の確定及び前年度の国庫金等の精算に伴う償還金の補正等によるもの。

後期高齢者医療特別会計

平成29年度の保険料・滞納繰越額の確定に伴う保険料負担金等の補正によるもの

下水道事業会計・水道事業会計

債務負担行為とすることができる事項、期間及び限度額を定めるもの

事 項	期 間	限度額
新元号対応等に係るシステム改修業務委託	平成30年度から平成31年度まで	287千円

各会計補正予算額

※金額は万円未満四捨五入

会 計	補正額	補正後予算額
一般会計	2億6014万円	102億 953万円
国民健康保険特別会計	2238万円	31億4539万円
後期高齢者医療特別会計	967万円	4億2571万円

議案の撤回請求

篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）は、提出議案を再検討したいとの理由から議案の撤回請求が提出され、承認されました。

8月臨時会（8月10日）

7月豪雨の災害復旧費用の
補正予算を承認

専決処分承認（専決第5号）

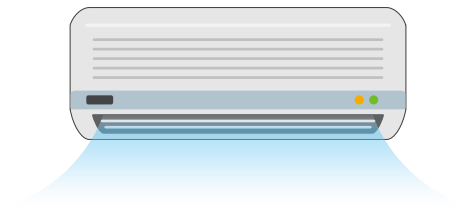
一般会計補正予算（第3号）

平成30年7月豪雨の災害復旧のため予算を補正するもの。
（4000万円）幼稚園・小中学校のエアコン
設計予算を計上

一般会計補正予算（第4号）

幼稚園、小中学校空調設備設計業務委託料

（3199万9千円）



委員会活動

総務建設・文教厚生合同常任委員会

7月12日（木）

平成29年度完了事業の現地視察

・すぎのこ児童館外壁及び屋根改修工事

（外壁腐敗および屋根雨漏りの大規模修繕）

・乙犬地区井堰改修工事（井堰改修）

・西浦川河川維持工事（樹木伐採）

・山手郷の原線改良工事（舗装補修）



乙犬地区井堰改修工事現場

文教厚生常任委員会

8月8日（水）

児童館視察

視察先 やまばと児童館・たけのこ児童館・

すぎのこ児童館・篠栗小学校夏季

拡大児童クラブ

目的 夏休みの学童保育利用実態の把握

児童館は、平成28年度よりたけのこ・すぎのこ児童館で定員を各10名増やし、小学校6年生までの受入れ、併せて午後7時までの延長保育を開始し、保護者のニーズに対応していますが、平成30年4月1日現在で27名の待機児童が発生しております。待機児童対策として、本年度より3小学校ごとに、長期休業日拡大放課後児童クラブを実施し、待機児童低減に努めています。

登録学童と毎日20～30名の自由来館の学童が通っており手狭で、施設の拡大や他施設の利用が望まれます。

篠栗北地区産業団地整備事業
特別委員会

8月10日（金） 経過説明・進捗状況説明

9月18日（火） 経過説明・進捗状況説明

議決結果一覧表

	議案番号	議 案 名	議決結果
8月臨時会	55	専決処分の承認（専決第5号） [平成30年度篠栗町一般会計補正予算（第3号）]	全員賛成承認
	56	平成30年度篠栗町一般会計補正予算（第4号）	全員賛成承認
9月定例会	57	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成同意
	58	篠栗町教育委員会委員の任命	全員賛成同意
	59	篠栗町教育委員会教育長の任命	全員賛成同意
	60	篠栗町放置自転車等対策条例の制定	全員賛成原案可決
	61	篠栗町自転車等駐輪場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成原案可決
	62	篠栗町集会所設置条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成原案可決
	63	篠栗町水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定	全員賛成原案可決
	64	福岡県介護保険広域連合の処理する事務の変更及び福岡県介護保険広域連合規約の変更	全員賛成原案可決
	65	平成29年度篠栗町一般会計歳入歳出決算の認定	賛成多数認定 【賛成10:反対1(横山)】
	66	平成29年度篠栗町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
	67	平成29年度篠栗町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
	68	平成29年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成認定
	69	平成29年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	全員賛成認定
	70	平成29年度篠栗町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定	全員賛成認定
	71	平成30年度篠栗町一般会計補正予算（第5号）	全員賛成原案可決
	72	平成30年度篠栗町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	全員賛成原案可決
	73	平成30年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全員賛成原案可決
	74	平成30年度篠栗町篠栗北地区産業団地整備事業特別会計補正予算（第1号）	議案撤回、許可
	75	平成30年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成原案可決
	76	平成30年度篠栗町水道事業会計補正予算（第2号）	全員賛成原案可決
	請願1号	建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決と被害者救済基金の設立を検討することを国に働きかける意見書提出を求める請願書	全員賛成採択
	請願2号	農業振興地域除外に関する請願書	賛成多数採択 【賛成10:反対1(大楠)】
	意見書案1号	建設従事者のアスベスト被害の早期救済・解決と被害者救済基金の設立を検討することを国に働きかける意見書	全員賛成原案可決
	発議2号	農業振興地域除外に関する決議	賛成多数原案可決 【賛成10:反対1(大楠)】

いっしょに考えよう！

5人が一般質問

1. 荒牧 泰範 議員…………… 13

- ・ 今期の質問の経過説明を求める①
- ・ 今期の質問の経過説明を求める②

2. 田辺 弘之 議員…………… 14

- ・ 鳥獣被害対策にジビエ活用を

3. 横山 久義 議員…………… 15

- ・ 「採算はとれる」の説明で事業を認めたが本当に大丈夫か
- ・ 都市計画区域編入で価値上昇直前に町有地売却。なぜなのか

4. 大楠 英志 議員…………… 16

- ・ ふるさと納税の現状と特産物（返礼品）等の進捗状況を尋ねる

5. 今長谷 武和 議員…………… 17

- ・ 育児休暇中の保育園退園制度の改善を

一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。

年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。

ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。



荒牧 泰範

今期の質問の経過説明を求める①

町長「鋭意努力している」

問

これまでの質問の答弁において、

①篠栗駅橋上化の間に、ＪＲへ再度問い合わせる。駅周辺再開発はさしきわらない範囲でのビジョン（青写真）を提示する。

②耐震強度不足による庁舎建替で、組織委員会を立ち上げ可能な限り早期に基本構想検討委員会で協議を進める。

③狭隘な道路の無電柱化について、上町・水車橋線及び新町・若杉線の実験的な無電柱化を考えていく。

④県道607号線の渋滞緩和策について、新町の押しボタン信号が問題ではないか。

以上の答弁の経過報告を求める。

答【町長】

①橋上化は自由通路完成後、利用者の動向を見ながらＪＲ九州と交渉を再開して改めて検討する。

②ビジョンは北側改札口など駅周辺再開発の気運が高まれば着手する。

③プロジェクトチームを立ち上げており、安心・安全確保と利便性向上に慎重な協議をしている。3月議会で報告を予定している。

④国の大きな事業の一つで、動向をしっかりと見ながら補助施策になった時に取り入れる。

⑤連動制御で時間を長くすると信号無視等により事故を誘発する恐れがあり、粕屋警察署が配慮し対応している。

今期の質問の経過説明を求める②

教育長「学習環境の維持向上・教育大綱充実を優先する」

問

義務教育期間の教材費・給食費・制服代などの保護者負担金の年額74万円程の無償化について今後の課題との答弁であったがその経過報告を、また就職時に企業が志望者の英語力を測るのにTOEICを重視する傾向にあるが、英語を聞く・読むの能力は幼少期に育てなくては効果が現れにくいと言われている。

英語力向上の具体策などは検討されているのか。

答【教育長】

小中児童生徒約3000人の副教材費9年間分の保護者負担金を軽減するには毎年1473万円が必要である。

ブロック塀事故に基づく施設改修や酷暑対応の教室エアコン設置等、児童・生徒の安全確保

を最優先に進める。

義務教育と篠栗町教育大綱の充実でコミュニケーション能力の育成を目指していく。



鳥獣被害対策にジビエ活用を

産業観光課長「常時供給できるほどの捕獲量がなく、今後の検討課題」



田辺 弘之

いので不明。

獲数は、イノシシが平成27年度83頭、28年度196頭、29年度108頭、3年合計387頭。シカが平成27年度11頭、28年度26頭、29年度57頭、3年合計94頭で捕獲数も増えている。

問

被害状況は。

答【産業観光課長】

農作物が年間約40万円、樹木の剥皮、新芽の食害等が年間約100万円。

問

捕獲後の処理は。

答【産業観光課長】

埋設している。

問

ジビエ肉の加工方法は。

答【産業観光課長】

当町には加工施設はなく、移動式解体処理車の購入は約1700万円かかり、店舗等へ

提供するということはしていない。また、常時供給できるほどの捕獲量がなく、今後の検討課題と感じている。

問

隣接市町との連携の可能性は。

答【産業観光課長】

「粕屋地区(篠栗・須恵・新宮・久山・粕屋)鳥獣被害防止計画」を策定し、箱罟による捕獲などで被害防止に取り組んでいる。

問

広範囲にわたってシカの生息する隣接の宮若市との連携は可能なのか。

答【産業観光課長】

宮若市は広域ではなく単独で捕獲をしている。直鞍地区であり、農林事務所が違っており連携は難しい。

問

宗像市ではイノシシの肉の加工などを行っているが、処理・加工を依頼することは可能なのか。

答【産業観光課長】

宗像市外2市1町(宗像・福津・宮若・岡垣)鳥獣加工施設は地区外の獣肉の搬入は認めていない。

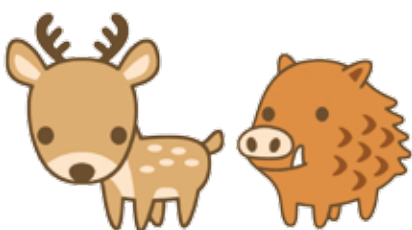
持ち込みができたとしても血を抜いた後、約1時間で搬入するという決め事なので、時間的にも不可能と考えられる。

要望

鳥獣被害に対して、国や県も今後さらに政策が取られると思う。機会を逃がさず対応してほしい。

※ジビエ

狩猟で得たシカやイノシシなどの天然の野生鳥獣の食肉を意味するフランス語





横山 久義

「採算はとれる」の説明で事業を認めたが本当に大丈夫か

町長「この事業自体に対する採算性はとれている」

篠栗北地区産業団地開発事業について支援業務委託に関し問う。

問

平成27年度に支援業務委託業者を6社指名のプロポーザル方式で選定しているが、指名6社中5社が辞退したと聞き驚いている。

自治体によつては1社による指名競争入札は無効だとしている。わが町で有効とした根拠を示されたい。

答【まちづくり課長】

支援業務委託業者の選定については、随意契約にあたる指名型プロポーザル方式を採用し

た。6社中5社が辞退し、1社

によるプレゼンテーションを受け、提案内容の精査を行い契約に至った。随意契約においては、明確なガイドラインの策定をしていなかったことから1社随契も行っていた。

問

6社中5社が辞退すること自体異常だと思い、業務内容を慎重に見直すべきだったのでは。

答【まちづくり課長】

プロポーザル方式では、業者の提案内容を重視することから仕様の内容に不備があったとの認識はしていない。

問

委託業務内容を見ると最初から開発ありきになっている。支援業者FFGから採算性について厳しいアドバイスがあったのでは。

答【まちづくり課長】

FFGビジネスコンサルティングには安定した業種や雇用に関するアドバイスは受けているが、採算性の相談は行っていない。

採算については、進出企業からの税収等さまざまな効果を総合的に捉えてもらいたい。

答【町長】

この事業自体に対する採算性はちゃんと採れていて、当初から予定している。

都市計画区域編入で価値上昇直前に町有地売却。なぜなのか

総務課長「売却当時は、市街化区域に編入する計画はなかった」

問

5000㎡未満の町有地売却は、執行部で執行することになっている。ところが過去に売却されたものに理解に苦しむものがあつた。その町有地は篠栗北産業団地区域と201号を挟んで南側に位置している。

このエリアは平成29年度に都市計画区域に編入され、土地の価値が上昇することは容易に想

像できた。なのに、なぜその2年前に売却したのか。編入構想は以前からあつたはずだが。

答【総務課長】

土地売却は平成27年度に土地の鑑定評価を実施し、売却をした。

なお、当該土地の売却に取りかかった当時は、市街化区域に編入する具体的計画はなかった。

ふるさと納税の現状と特産物(返礼品)等の進捗状況を尋ねる

町長

「地道に形にしていける努力をしていく」



大楠 英志

問

いま、多くの自治体において、増加する扶助費や地方交付税の減額等で財政が厳しく、新規事業に取り組めない自治体や、過疎や少子高齢化で農地や山林の荒廃化が進んでいる。

しかし、ふるさと納税の寄付と返礼品で、地域が活性化している事例もたくさんあり、新しい施策や事業ができている。このことから、ふるさと納税の推進を求めるものである。そこで、ふるさと納税の件数と納税額、税控除額を尋ねる。

答【町長】

寄付金の受入額は、29年度189万1千円、本町から他の自治体に寄付された人数は481名、1521万7千円である。粕屋地区内では8市町中8番目で、1番額が多い自治体とは、1億6千6百万円ほどの差がある。受入額と控除額における差額の減収分は、75%の交付税措置がある。

問

返礼品はどのような品物か、特産物開発として、こんにやく栽培に取り組んでいるが、現状と今後の見通しを尋ねる。

答【まちづくり課長】

当初は米、篠栗伝説（焼酎）こんにやく等4品。町内事業所の協力で現在24品である。「はちみつ」や「こんにやく詰め合わせ」が人気となっている。今後は、篠栗北地区産業団地進出の企業と協議し、返礼品数を増やしたい。

答【産業観光課長】

こんにやく芋栽培は、荒廃農地対策として、平成24年度から取り組み、種芋等を農家へ無料配布している。病気やシカ・イノシシによる被害が出ており、品種変更や他の作物への転換等も検討している。

問

ある自治体では、荒廃農地対策として薬草部会を立ち上げ、商品化も近いと聞いている。山間地区の圃場が荒廃農地となれば、土砂崩れ等の発生や、最終的には人が出て行くという最悪の状況となる。活性化対策として検討されてはどうか。

答【産業観光課長】

今後の検討課題とする。

問

「協働のまちづくり事業」にふるさと納税の返礼品や、特産物の開発等も補助事業としてはどうか。

答【まちづくり課長】

知恵を絞ったシステムを作り上げることも必要かもしれない。

育児休暇中の ※保育園退園制度の改善を



今長谷 武和

教育長「保育施設の整備を早急に具体化し希望を叶えられる体制の構築を急ぐ」

問

保育園へ子どもを預けて働いていた親が、下の子どもを出産し、育児休暇を取得すれば上の子は退園しなくてはならない。

育児休暇が明けても途中入所の可能性は極めて低く、次年度へ入所できる保障もなく、大きな負担となっている。「出産・子育て支援の充実」のあり方を実行するため、また、若い世帯が篠栗町を選び、定住するための子育て支援策のひとつとして、改善する必要があるのでは。

答【教育長】

篠栗町総合計画等で、出産・子育て支援の重点項目として、保育施設、保育所等の整備促進を検討している。

育児休暇中の保育所等の利用も含め、子育て支援新制度に基づき実施している。

保育施設入所においては、待機児童が継続的に発生している状況で、育児休暇中における兄弟児の入所については、可能な限り対応している。

今後は保育施設の受入能力の拡充・整備を早急に具体化し、出産と子育ての希望を叶えられる体制の構築を急ぎたい。

答【こども育成課長】

育児休暇取得中でも保護者からの保育施設利用申請を受け、入所要件に照らし点数付けを行い、入所順位を設定し調整をしている。入所状況は定員に対して5%程多く受入れているが、待機児童は57名。

問

育児休暇取得で退園児童数は。

答【こども育成課長】

育児休暇を取得したか否かの追跡調査は行っていないが母親の出産を理由とする退園児童数は

28年度は26名
29年度は28名

問

退園後の児童にどのような対応をしているか。

答【こども育成課長】

親の職場復帰に伴い、再入所の申請が提出された場合は、算定した基準点数に調整点を加算し、入所順位に一定の配慮を行っている。

問

育児休暇中も継続して保育を受けられれば職場復帰の不安を軽減できるのでは。

答【こども育成課長】

4・5歳児クラスの児童は継続入所を認め、母親に育児不安がある等、特に配慮の必要性がある場合は、継続を検討している。

問

育児休暇終了時の再入所については、保護者の希望にそいうにするべきでは。

答【こども育成課長】

施設の拡大を最優先に計り多岐にわたる要望に、広範囲に広げていきたいと考えている。

※保育園退園制度

子どもを保育園へ預けて働いている親が、下の子どもが生まれて育児休暇をとれば、その期間中は上の子は保育園を退園させ、親が保育をしないという制度

輝くまちの宝

小学校運動会



篠栗小学校



勢門小学校



北勢門小学校

12月議会は
12/6(木) 開会
12/10(日) 一般質問
の予定です

去る10月17日、山田眞士議員
がご逝去されました。

これまでの議員の功績を称
え、心から哀悼の意を表します。

議員一同

旬花衆灯

ウォーキングは、他者と競争したり比較することなく、いつでもどこでも始められ、手軽に楽しめるスポーツだ。生活習慣病の予防になるだけでなく、気分転換やリラックスするなど精神的な効果もある。

運動習慣を身につけることで、健康維持に大きな役割を果たし、医療費削減につながるという研究結果もある。

人生100年と言われる。お金も生きる知恵も大切だが、それらはすべて健康あつてのもの。

スポーツの秋、まずは、歩くことから始めてみよう。

栗須 信治

発行責任者 議長 阿部 寛治

議会広報広聴委員会 委員長 栗須 信治／副委員長 古屋 宏治
委員 松田 國守・今長谷 武和・村瀬 敬太郎・田辺 弘之

平成30年11月1日発行

発行／篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗4855-5 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷／株式会社三光